



第3回国連防災世界会議

3月14日(土)～18日(水)

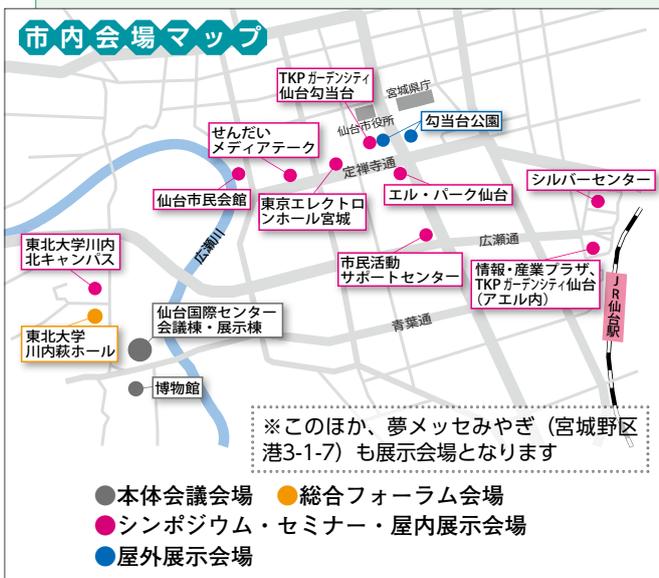
▲会議の主会場となる仙台国際センター展示棟

国連防災世界会議は、世界の防災戦略を議論する国連主催の会議です。第3回国連防災世界会議は、本体会議が仙台国際センターを主会場に開かれ、193の国連加盟国の首脳や閣僚、NGOの代表など5千人以上の参加が予定されています。また、期間中は本体会議とは別に、防災や復興をテーマとする公開討論会や展示会など、市民の皆さんにもご参加いただけるパブリック・フォーラムを350件以上開催。国内外から延べ4万人以上の参加が見込まれています。

東北で開かれる国際会議としては、過去最大規模となるこの会議で、私たちの東日本大震災の経験と教訓、そして防災や復興の取り組みを国内外に発信しましょう。



▲奥山市長とワルストロム国連事務総長特別代表（防災担当）



※17ページに関連イベントの情報を掲載しています

最新情報はホームページで
<http://www.bosai-sendai.jp/>

第3回国連防災世界会議仙台開催実行委員会のホームページでは、世界会議の概要やパブリック・フォーラムなどの関連イベントの情報を随時更新しています。



交通規制のお知らせ

会議開催期間中は、仙台国際センター周辺で交通規制が行われます。詳しくはホームページをご覧ください。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

会場へは公共交通機関をご利用ください

各会場へは公共交通機関でのご来場をお願いします。また、会議期間中、仙台駅西口バスプール9番乗り場から「東北大川内キャンパス・萩ホール前」行きの臨時バスを運行します。

問 国連防災世界会議準備室 ☎214・8098